

平成23年1月21日

各保護者 様

郡山市立熱海中学校長 白石田和彦

高病原性鳥インフルエンザに関する注意について

寒冷の折から、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より本校教育活動に温かいご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、本市内において発見された渡り鳥の死骸から強毒性の鳥インフルエンザウイルスが確認されました。生徒には、野鳥等には近づかない、野鳥の死骸やフン等には絶対触らない等指導をしました。保護者の皆様には、生徒の安全安心のために、下記の留意事項をご指導くださるようお願いいたします。

記

1. 留意事項

- (1) 野鳥等には近づかない。
- (2) 野鳥の死骸やフン等には決して触れない。
- (3) 養鶏場や野鳥が飛来しやすい森林、河川、湖沼等には近づかない。(野鳥のフンが身体につくことや、靴についたフンが運ばれてしまう危険があるため)
- (4) 鳥類や小動物を飼育している場合は、野鳥が入り込まないようにする。
- (5) うがいや手洗いの励行をする。
- (6) お子さんを送迎の際や、通勤、退勤途中に野鳥の死骸等を見つけたら学校に連絡をお願いします。

2. その他

- (1) 鳥インフルエンザは、野鳥観察などの通常の接し方ではヒトには感染しないと考えられています。日常生活において、万が一鳥のフン等に触れた場合においても手洗いやうがい徹底すれば、過度の心配は必要ありません。
- (2) インフルエンザウイルスは塩素消毒によって速やかに感染力を失うことから、塩素消毒を行っている水道水は問題ありません。

(担当 熱海中学校 教頭 菊池博基 Tel 984-3167)